

# 随筆春秋

2024年 第62号

第29回 随筆春秋年度賞掲載



## 随筆春秋第 62 号発売中！

秘められたる <sup>かいこう</sup>邂逅 一太幸治の恋人、<sup>やまざきとみえ</sup>山崎 富栄 さんとの記憶。過ぎ去りし昭和の戦時下、文豪太幸治の恋人として知られる山崎富栄さんとの邂逅の記憶が、父の遺した言葉とともに蘇る。

学生時代、父は、東京本郷の地にて、町内会長を務めていた富栄さんの父君との縁により、彼女から <sup>いくど</sup>幾度か手料理をふるまわれたことがあるという。

「それは、それは、美しい大人の女性だった」

そう語っていた亡き父は、富栄さんに淡い恋心を抱いていたのだろうか。

詳細は、

小倉一純「父にとっての山崎富栄さん」(随筆春秋 第 62 号、2024 年 9 月、P75 - )

◆ Amazon.co.jp で発売中 → <https://amzn.asia/d/gOJQtKj>

#随筆春秋 #エッセイ #太幸治 #山崎富栄 #秘話 #昭和 #戦時中 #恋心  
#文学 #文豪 #邂逅 #追憶 #回想